



式分方だより



令和7年10月31日

あなたのみちも、
あるけるまち。
八王子ホームページアドレス <http://hachioji-school.ed.jp/nbkte/>

子供の頑張りを受け止めるご家族の存在

校長 清水 隆司

昨年、暑さのために練習に大きく影響があったため、日程を変更した今年の運動会。練習では、暑さの心配はすることなく取り組むことができましたが、運動会の週に急に季節が進み、そして土日の雨。10月は記録的な日照不足で、どの週末も傘が欠かせない天気。そして、25日（土）に合わせて都合をつけていらっしゃった方や遠方からの来校者には残念なことになりましたが、子供たちの運動会への気持ちは変わらず、精いっぱい頑張りました。また、PTA本部を中心に前日のテント設営、当日の片付け、学校運営協議会による飲み物販売等、地域や保護者の方々にご協力いただきましたことに改めて御礼申し上げます。

さて、昨年の学校だより11月号でもお伝えしましたが、この運動会という行事はキャリア教育に大きく関連する取組です。キャリア教育とは、文科省のホームページで次のように示されています。

『人が生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分との関係を見いだしていく連なりや積み重ねが、「キャリア」であるとされています。一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育』

自分の役割を果たしたり、自分のよさや友達のよさに気付いたり、仲間と協力することを体験する中で子供たちは机上の学びでは得られない学びを経験していきます。それが子供たちのキャリアとなります。この行事を通して「こんな自分になりたい」姿を目指し、自らの役割を果たし（自己実現）、仲間と協力し（社会参画）、自他のよさに気付くこと（人間関係形成）でキャリアを形成していきます。今後、どのような世界に身を置くとしても必要な力であると思いませんか。

運動会の開会式で私がお話したこと。まだ参観者が少ない時間帯でしたので、ご紹介します。あるクラスの学級だより以下のような子供の言葉がありました。

ひとつ学年が上がり、仕事が増えました。全学年のために頑張ったことを書きます。スローガン決めます。代表委員会では、式分方小学校で初めてやることになりました。「にぶっこまつり」では、スローガン決めはありましたが、運動会では初めてです。全学年からキーワードをもらい、その中から代表委員で決め、スローガンを決定しました。決定したスローガンは窓にはってあります。運動会中に窓の方を見上げ、全学

年で決めたスローガンを見て、みんなに勇気をあげ、白組紅組、みんな平等に勝利に近づけたらいいな
って思います。(5年2組 女兒)

私がいいなって思ったところは太字にしていますが、皆様はどのように感じられましたか。初めてのことに取り組むことは、今後、予測不可能な世の中でも一歩踏み出す力につながってきますし、みんなに勇気をあげ、白組紅組、みんな平等に勝利に近づけたらいいなと思います。という思いからは児童の運動会への思いも伝わってきます。「できる、できない」ではなく、「こうなりたい」「こうしていきたい」という思いをもっていることが高学年らしさを感じさせられます。自分が生きる道をイメージすることのできる大人に成長していく礎になるはずです。

開会式で紹介するにあたって、本人への事前の打ち合わせができず、前日金曜日の放課後にご家庭に電話をしました。その時に児童のお母さんから「…本人、本当に頑張っているようで、子供から頑張っていることを聞いています。きっと喜ぶと思います…」本人が運動会に向けた頑張りをしっかりと理解され、受け止めていらっしゃったことが、より子供の学びや成長を更に後押しすることにつながるだろうと感じました。本当に嬉しいことです。

今年度も2学期の通知表の所見はなく、キャリアパスポートまたは表現運動の冊子に子供自ら振り返ったこと、担任と保護者の励ましの言葉で運動会での学びを価値付けていきます。価値づける言葉は、自分の行動や役割、仲間との関わりから学んだことを積み重ねとしてキャリアにつながります。保護者の皆様、ご多用の中ではございますが、子供たちへの温かいメッセージを今年もよろしくお願いいたします。

[illegible]